

# 雲南市

いのち  
生命と神話が息づく  
新しい日本のふるさとづくり

市勢要覧2021



雲南市

## ごあいさつ

雲南市が誕生して以来、「市民との協働のまちづくり」を掲げ、地域自主組織による共助の仕組みを基盤として、それぞれの地域で創意工夫した地域づくりを進めています。また、地域の課題解決にチャレンジする多様な活動や人材が育つなど、雲南市のまちづくりの基礎となるさまざまな取り組みを展開しています。

雲南市は人口の社会増に向けた取り組みを進めていますが、人口減少対策は、本市はもとより他自治体においても共通の課題であり、島根県との連携を深めた取り組みが必要と考えております。市民とともに豊かな暮らしが実現できる地域をつくっていくことこそ、人口減少問題に対する根本的な対策だと考え、子育て・仕事・住まいを柱とする「定住基盤の整備」や地域の課題解決に取り組む「人材の育成・確保」をさらに進めながら、医療や福祉、産業、教育など総合的な対策を講じ、全ての地域でみんなが生き生きと暮らせるよう取り組んでまいります。

雲南市に対する誇りを「雲南プライド」と呼称し、雲南市で暮らす人々が自らの地域とそこで生み出されるものや文化を誇りに思い、胸を張ってその良さを主張していくことができる社会をめざし、スポーツや文化活動を積極的に支援することで、「雲南プライド」をもつ人材を育成し、お互いに認め合える仲間づくりや出会いの場の創造につなげてまいります。

雲南市長 石飛 厚志



# 雲南市プロフィール

## PROFILE

### 地勢

#### TOPOGRAPHY

島根県の東部に位置し、面積は 553.18 km<sup>2</sup>です。北部は出雲平野や宍道湖が広がる松江市、出雲市と接し、南部に中国山地が連なり、広島県に接しています。市内には、一級河川の斐伊川と支流の赤川・三刀屋川・久野川などのほか、神戸川に注ぐ稗原川、波多川が流れています。このため、加茂町から大東町、木次町、三刀屋町にかけ、斐伊川と赤川、三刀屋川の合流地点を中心に平坦部が広がっていますが、南部は中国山地に至る広範な山間部となっています。

### 歴史

#### HISTORY

市内各地に神話や伝説が残り、多くの遺跡や古墳が発掘され、平成 8 年 10 月には 1 ヲ所の出土としては全国最多となる 39 個の銅鐸が加茂岩倉遺跡から出土しています。

市の中央を縦断する斐伊川は、ヤマタノオロチ伝説でも知られ、古くから支流周辺の低地では農耕が営まれ、また、山間部ではたたら製鉄や炭焼きが盛んに行われてきました。



加茂岩倉遺跡から出土した銅鐸(加茂)



須我神社(大東)

### 産業

#### INDUSTRY

**【農林業】** 有機農業への先駆的な取り組みから安全・安心な米や畜産、野菜、花き栽培など良質な農畜産物が生産され、平成 10 年から続く島根県農業協同組合と連携した農産物の産直のほか、乳製品やワインなどの多彩な加工品も作られています。

林業では、森林資源の調査を行い効率的な施業を進め、2 ヲ所の木材流通拠点施設を核とした販路の拡大と商品開発の推進や公共建築物、木質チップボイラーで市産材を利用することで森林整備を推進しています。

**【工業】** 加茂町・木次町等に企業団地が整備されており、誘致企業をはじめとする事業所が立地しています。特に木次町に一般機械製造業、電気機械製造業等の集積が進んでおり、平成 28 年経済センサス一活動調査の製造品出荷額は県内第 4 位となっています。

産業分類別でみると、食料品、衣料、木材、一般機械などの事業所が立地しています。



神原企業団地(加茂)

**【商業】** 消費の市外流出によって地域商業の低迷が顕著になってきていることから、中心市街地活性化事業として新たな商業集積施設の整備に取り組み、令和元年には中心市街地商業施設「コトリエット」をオープンし、ビジネスホテルの整備も今後予定されています。また、既存商店街において空き店舗再生に向けた多様な取り組みを展開し、地域商業エリアの新たな活気づくりを推進しています。



中心市街地商業施設「コトリエット」(三刀屋)

**【観光】** 豊かな自然・歴史資源に恵まれており、観光資源が豊富にあります。温泉・道の駅・公園・ゴルフ場・博物館等の施設が整備されています。近年のアウトドア人気から、キャンプ場や滝などを訪れる人が増えています。



国民宿舎清嵐荘(吉田)



# 第2次雲南市総合計画

(後期基本計画・第2期総合戦略)



## まちづくりの基本理念

いのち

### 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり 「課題先進地」から「課題解決先進地」へ

私たちは、力を合わせて課題を乗り越えるという合併時の決意を忘れず、さらに歩みをすすめます。

グローバル経済が進展する社会において、経済の好循環と地域の自立に向けた挑戦。平和や地球環境、食料、エネルギーなど地球規模の課題に対しての雲南市の責務の遂行。格差や差別のない、安全・安心な暮らしづくり。そして、何よりも持続可能な地域に向け、人口の急激な減少を食い止める挑戦。

私たちは、雲南市が継承してきた恵みを活かし、助け合い、情報を共有し、互いに学び合い、そして、外へ伝え、外とつながっていくことで、これらの課題に立ち向かいます。

- 私たちは、「人と自然と歴史と食の幸」を受け継いできたことに感謝し、大切にしていきます。
- 私たちは、その幸を活かし、市民力を結集し、課題に立ち向きます。
- 私たちは、挑戦を通し交流を生み出し、世界につながります。

## 雲南市のめざす姿

雲南市の  
挑 戦

基本理念に掲げた挑戦により、「安全・安心」「活力と賑わい」「健康長寿・生涯現役」の実現をめざします。多彩な地域づくり組織や市民と行政の協働により、「課題先進地」から「課題解決先進地」へと失敗を恐れぬ挑戦を続けます。

### 分野ごとの将来像

みんなで築くまち  
(協働・行政経営)

交流人口を拡大し、訪れる人が住みたくなる魅力あふれるまちに向け、地域づくり活動や若者のチャレンジを支援するほか、中間支援組織の育成など、時代を先取りする行政経営に挑戦します。

安全・安心で  
快適なまち  
(定住環境)

安全・安心な生活を営むための生活基盤の計画的な整備や維持のほか、自然災害や原発事故などに備える体制の整備をすすめるほか、地域自主組織の自主防災・防犯の活動を支援します。また、都市機能の充実や定住のための住宅施策を一層すすめます。

支えあい健やかに  
暮らせるまち  
(保健・医療・福祉)

子どもたちが健やかに育つよう、子育てしやすい環境を一層充実します。また、医療体制の充実とともに、介護・障がい者福祉サービス基盤の充実を図り、事業者とともにサービス提供に努め、自立に向けた支援をします。

ふるさとを学び  
育つまち  
(教育・文化)

確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育環境の充実を図るとともに、学校・家庭・地域(企業・NPOを含む)との協働により、子どもから大人まで多様な学びの環境と機会を充実を図ります。

挑戦し活力を  
産みだすまち  
(産業)

農林業や観光、中小企業の振興に加え、企業立地のための環境整備を図るとともに、創業者や経営者の活力ある産業振興に向けた挑戦を支援します。

## 『人口の社会増』への挑戦

第2次雲南市総合計画(前期基本計画・第1期総合戦略)において、「定住基盤の整備」と「人材の育成・確保」に関する施策を着実にすすめてきたことにより、子育てしやすい環境だと感じる保護者の割合や、雲南市内へ新たに住宅を建築する世帯数が増加してきています。

こうした状況を踏まえ、第2次雲南市総合計画(後期基本計画・第2期総合戦略)においても、子育てしながら働きやすい環境づくりや、子育て世代に好まれるような住宅環境の整備など、安心して子どもを産み育てることができる環境を整え、人口の社会増をめざします。



子育てしながら働きやすい環境づくりに向けた取り組み「子連れオフィス」

# 令和3年度の主な取り組み



協働・行政経営

取り組み  
01

## みんなで築くまち

地域自主組織や様々な活動団体が行政とともに主体的に課題解決に取り組む「協働のまちづくり」をすすめます。地域の担い手を育成する「地域経営力レッジ」の開催や地域同士の学び合いを推進するほか、地域の活動拠点の整備をすすめます。  
また、社会課題の解決に挑戦する若者や民間事業者など多世代・多様な主体による地域づくり活動を促進します。



取り組み  
02

## 安全・安心で快適なまち

地域特性を活かした都市機能の充実をすすめるとともに、5年連続のひな誕生が期待される“コウノトリ”との共生をめざした環境づくりに取り組みます。  
また、若者が魅力を感じる住宅地の供給に取り組むとともに、子育て世帯を対象とした宅地購入や住宅改修に対する助成を行います。ケーブルテレビ伝送路の光ファイバー化により、4K・8K放送や超高速インターネットに対応できる環境整備をすすめます。



定住環境

取り組み  
03

## 支えあい健やかに暮らせるまち

市立病院と連携して地域医療のさらなる充実を図るとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた推進体制を強化し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域の実現をめざします。  
また、子育て環境の充実を図るため、義務教育終了までの医療費無料化など経済的負担の軽減に継続的に取り組むほか、放課後児童クラブの整備や病児・病後児保育の受け入れ拡大など保育サービスの充実をすすめます。



保健・医療・福祉

取り組み  
04

## ふるさとを学び育つまち

教育魅力化コーディネーターを配置してキャリア教育を一層すすめるとともに、コミュニティスクールを中心とした地域とともにある学校づくりに取り組みます。また、GIGAスクール構想により、全児童生徒や教職員へのタブレット端末の整備と効率的な利活用の促進に取り組みます。  
おんせんキャンパス（教育支援センター）への不登校児童生徒の受け入れやLD（学習障がい）教室の運営など学習上の困難を克服するための支援にも取り組みます。



教育・文化

取り組み  
05

## 挑戦し活力を産みだすまち

若者や女性が魅力を感じるIT系などの事務系職場の誘致に積極的に取り組むほか、専門スタッフによる企業誘致、事業承継や創業支援、地場産業の振興に取り組みます。  
また、雲南市ブランド米「プレミアムつや姫たたら焰米（ほむらまい）」の品質向上や栽培拡大に取り組むとともに、市産材の利用促進に向け、市内2ヵ所の木材流通拠点施設を核とした木材流通体制の構築に取り組みます。



産業

## ソーシャルチャレンジバレーへの挑戦

「子ども × 若者 × 大人 × 企業チャレンジの連鎖」による持続可能なまちづくり

これまでの取り組みにより、子どもから大人まで、多世代多様なまちづくり活動が市内各地で展開されています。「子ども × 若者 × 大人 × 企業チャレンジ」を加速させ、地域全体で社会課題を解決する「ソーシャルチャレンジ」の取り組みをすすめて、安心して暮らし続けられる地域の実現をめざします。

### Challenge

# 1

### 未来をつくる意志と力を育む「子どもチャレンジ」

新しい時代に対応した「公教育モデル」を構築し、「スペシャルチャレンジ」※を起こす気概のある18歳を育みます。

※ my（個人の内側からこみ上げてくる）、social（社会性を帯びる）、action（主体的な行動を伴い学び成長する）の観点を有するチャレンジ。

【基本事業①】テクノロジーの活用や地域協働によるチャレンジプログラムを確立し、誰もがチャレンジできる教育環境を創出します。

【基本事業②】個別最適化された学びや自分らしくチャレンジできる教育環境（未来の学校）を構築します。



### Challenge

# 2

### 地域と自分の未来を切り拓く「若者チャレンジ」

志ある大学生や若者、市内事業者のイノベーションを創発し、地域に必要な新事業を創出します。

【基本事業①】多分野、多世代のチャレンジャーがそれぞれの領域を超えてつながり、学び合う場をつくります。

【基本事業②】起業や新事業開発を支える伴走支援体制を構築すると共に、必要な人材や資金調達を支援する仕組みの充実・強化を図ります。



### Challenge

# 3

### 自分たちが地域を経営する「大人チャレンジ」

地域を担う多様な人材を育成・確保する仕組みを構築するとともに、地域の持続可能性を高める多世代・多分野の“ソーシャルチャレンジ”を創出します。

【基本事業①】地域経営カレッジや各地域独自の取り組みを通じて、次の担い手が地域づくりに関わるきっかけをつくります。

【基本事業②】地域円卓会議等を通じて地域課題を共有・議論し、多様な関係者の協働による事業創出や既存事業の見直しを行います。

【基本事業③】地域自主組織をはじめとする多様な関係者が分野を越え、役割を担い合う体制構築と活動拠点の整備を行います。



### Challenge

# 4

### 地域と共に社会課題に挑む「企業チャレンジ」

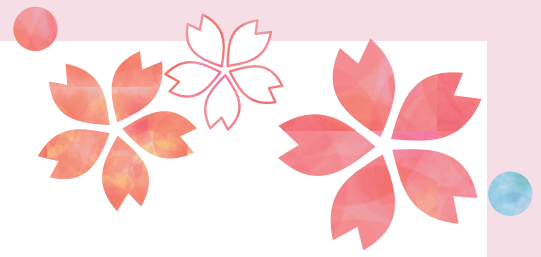
地域と市内外の企業による連携協働を進め、社会課題を解決する新事業を創出します。

【基本事業①】企業等が市内の地域活動や課題への理解を深める機会の提供や、地域と共に社会課題を解決する実証事業を支援します。

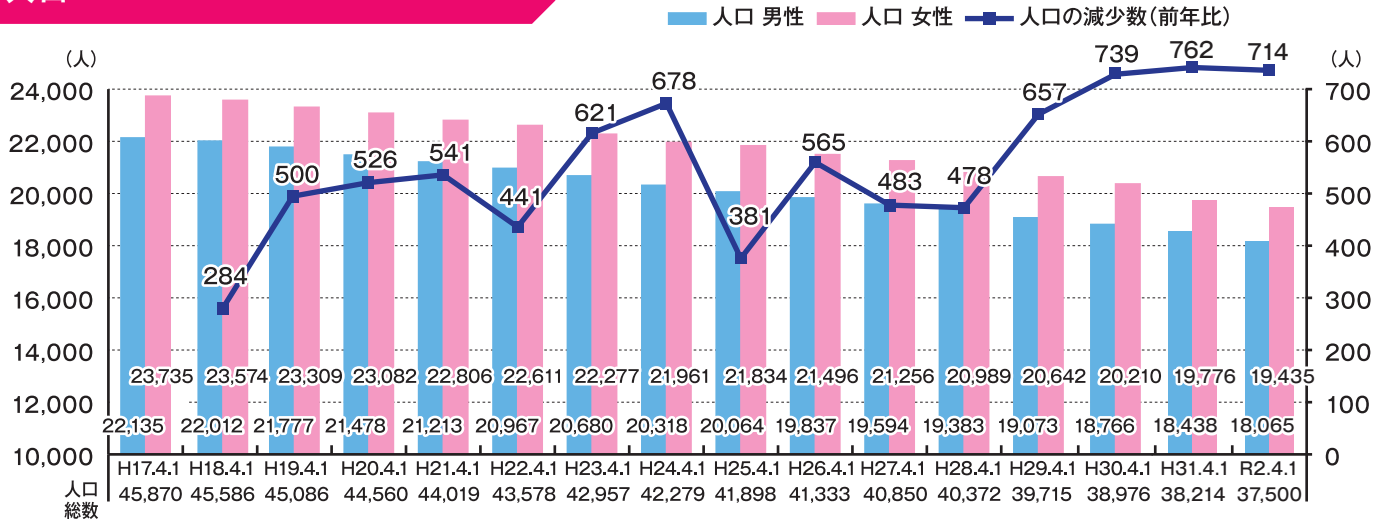
【基本事業②】企業チャレンジの持続可能な仕組みを整えると共に地域全体で社会課題解決を推進する体制を構築します。



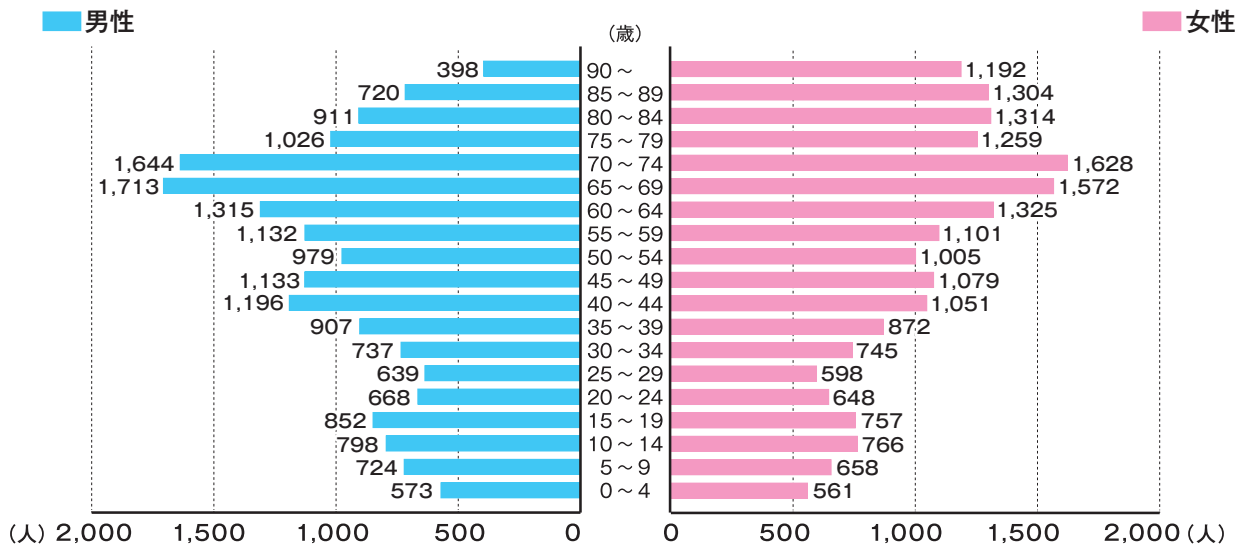
# 統計資料・グラフで見る雲南市



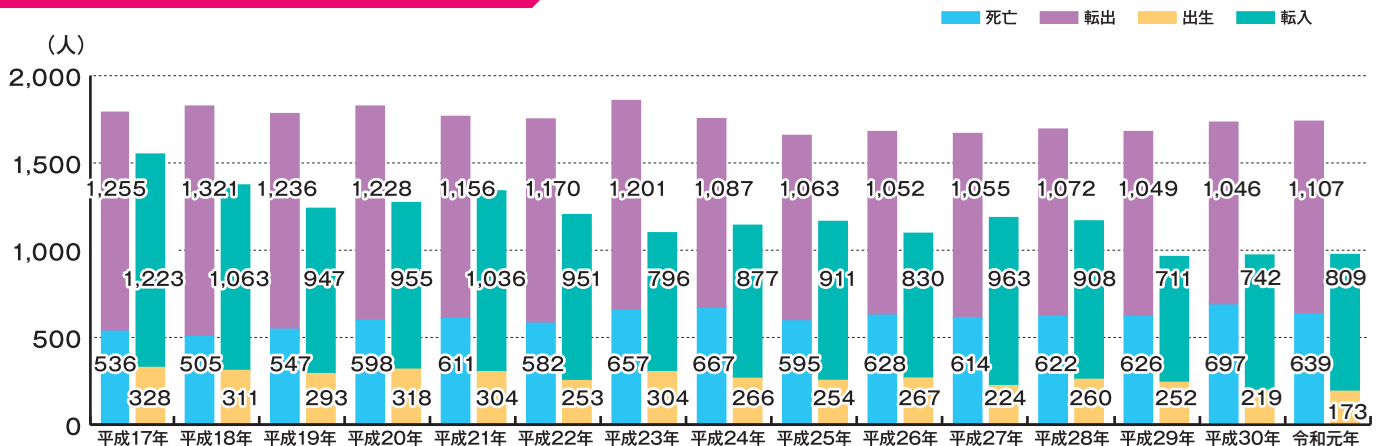
## 人口（住民基本台帳）



## 人口ピラミッド（住民基本台帳R2.4.1 現在）

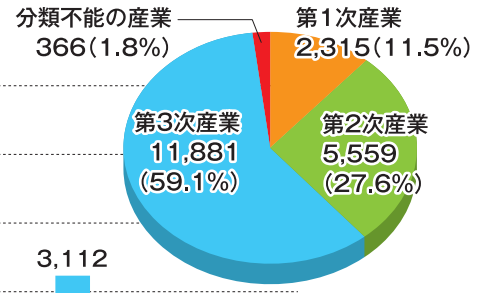
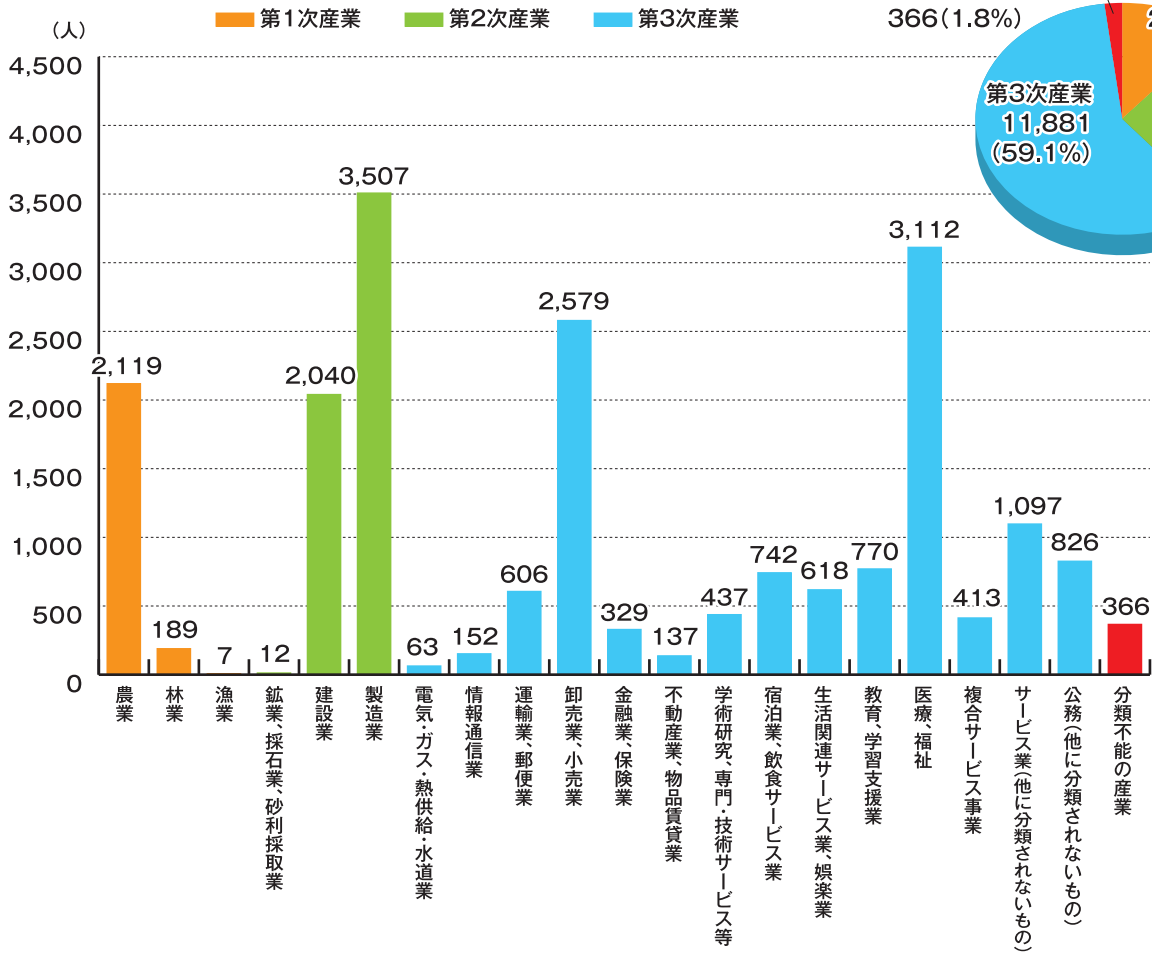


## 人口動態（島根県人口動態調査）



## 産業別従事者数 (平成27年国勢調査)

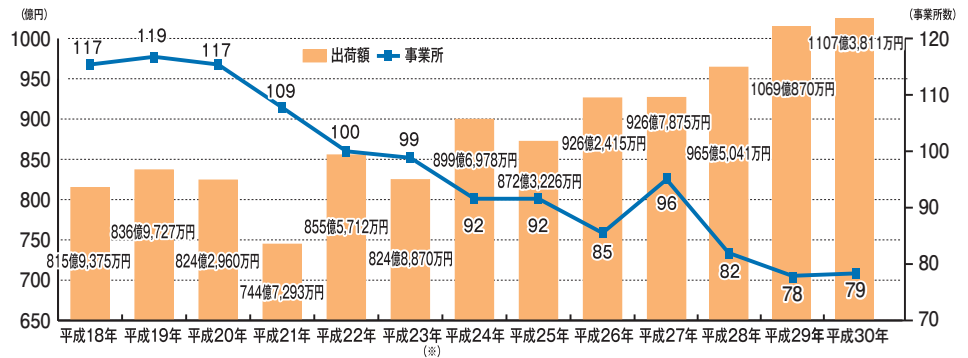
## 産業別従事者の割合



## 製造品出荷額等の推移

(従業者4人以上の事業所)  
(工業統計調査及び平成24年、平成28年  
経済センサス-活動調査)

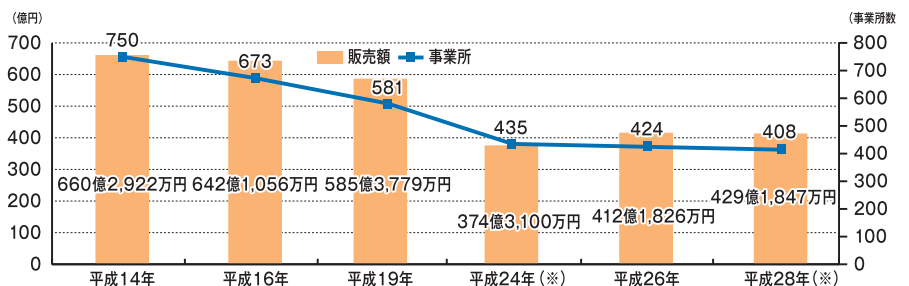
※平成23年は、工業統計調査(基準日:12月31日)は行われていないため、平成24年2月1日基準日で実施した平成24年経済センサス-活動調査の結果を参照。



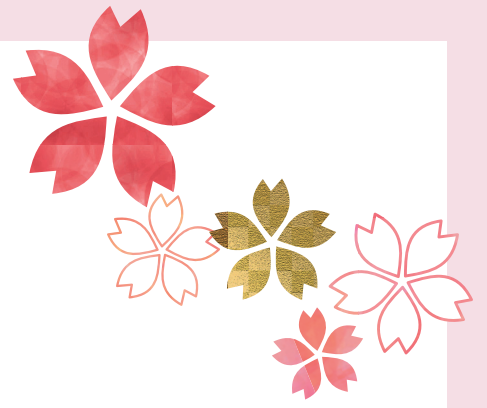
## 年間商品販売額等の推移

(商業統計調査及び経済センサス-活動調査)

※平成19年以降商業統計調査(基準日:6月1日)は行われていなかったため、平成24年は平成24年2月1日基準日で実施した平成24年経済センサス-活動調査の結果を、平成28年は平成28年6月1日基準日で実施した平成28年経済センサス-活動調査の結果を参照。産業分類別に分類できない不詳事業所を除いて集計しています。

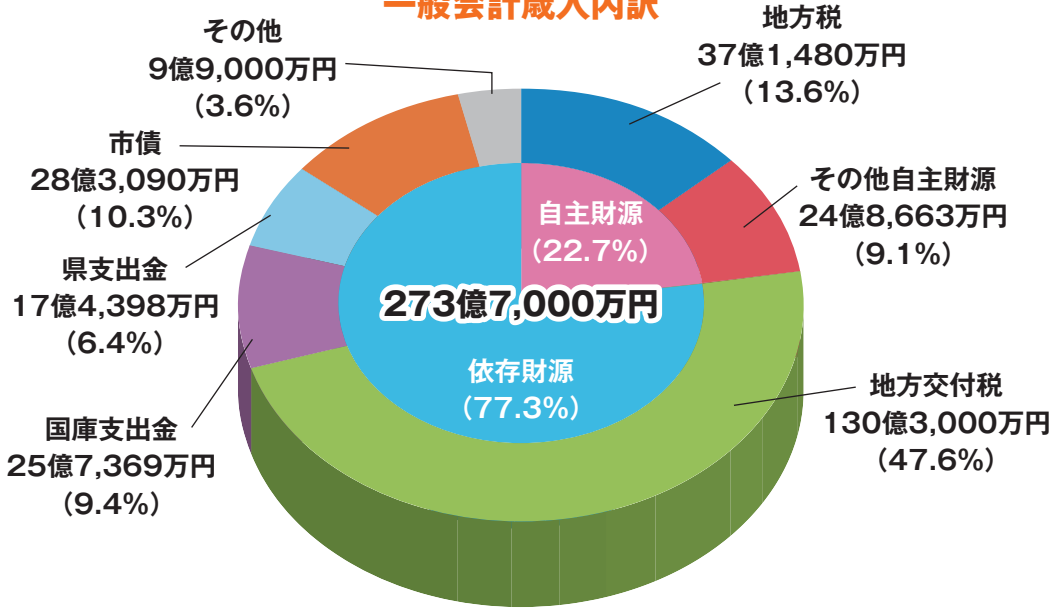




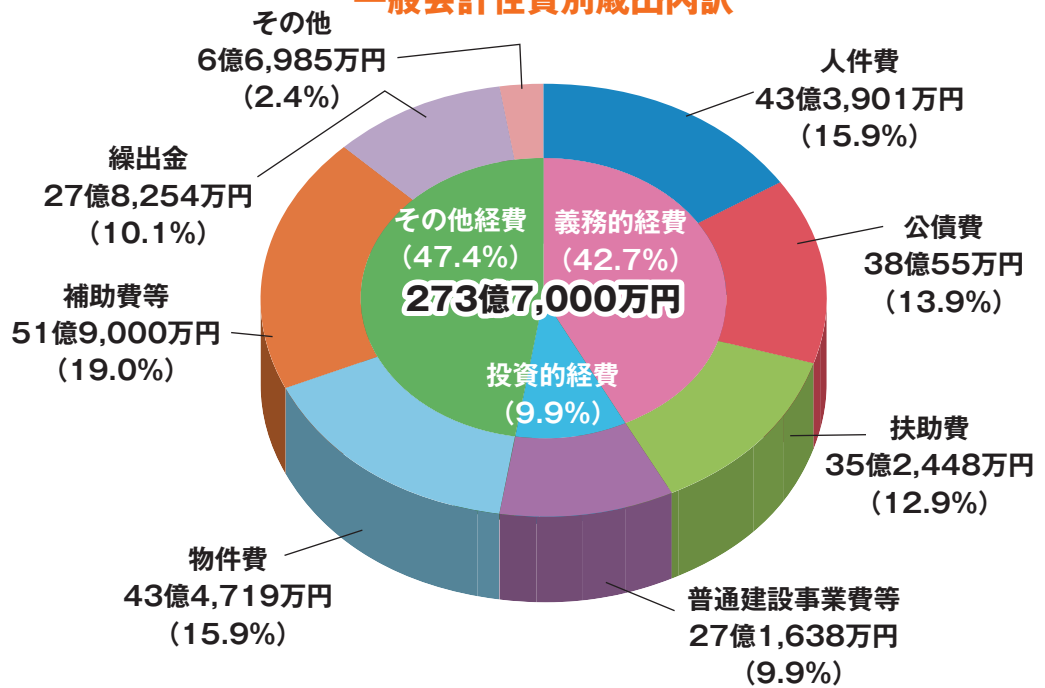


令和3年度 一般会計当初予算額

一般会計歳入内訳



一般会計性質別歳出内訳



令和3年度 会計別当初予算額

会計名	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	
一般会計	273億7,000万円	293億7,000万円	▲20億円	
特別会計	国民健康保険事業	42億7,150万円	42億6,770万円	380万円
	後期高齢者医療事業	11億7,700万円	11億5,800万円	1,900万円
	農業労働災害共済事業	430万円	430万円	0万円
	生活排水処理事業	13億2,200万円	13億4,500万円	▲2,300万円
	財産区	46万円	40万円	6万円
合計	341億4,526万円	361億4,540万円	▲20億14万円	

# 雲南市 観光マップ

ヤマタノオロチ伝説で知られる斐伊川をはじめ、神話・伝説ゆかりの名所が各地にあり、加茂岩倉遺跡など多くの史跡や古墳も残されています。山間地では古くからたたら製鉄や炭焼きなども盛んに行われてきた歴史豊かな地域でもあります。



島根県雲南市の観光サイト「うなん旅ネット」の二次元コード



## 4 かもいわくらいせき 加茂岩倉遺跡

全国最多、1カ所で39個の銅鐸が発掘され、出土物が国宝に指定された本遺跡は、同じく全国最多の銅剣が出土した荒神谷遺跡(出雲市斐川町)と近いことから、古代出雲に強大な勢力が存在していたことを示しています。



## 1 みどり さくらきよい こう 緑の桜 御衣黄

春、一般的な桜より遅く4月中旬から下旬にかけ、三刀屋川河畔約2kmにわたり、約120本の薄緑色の桜「御衣黄」が咲き誇ります。さわやかで気品のある色合いが貴族の衣装を彷彿とさせることからその名がついたとされる、たいへん珍しい桜です。



## 2 ながいたかしき おんかん 永井隆記念館

長崎で被爆しながら、身を挺して原爆傷病者の救護にあたり、病床に伏しつつも「長崎の鐘」「この子を残して」などの名著を残し、世界に「平和を」の願いを訴え続けた永井隆博士の遺品等を展示しています。令和3年4月リニューアルオープン。



## 3 りゅうず たき 龍頭が滝

中国地方随一の名瀑といわれる龍頭が滝は、落差40mの雄滝と30mの雌滝からなり、近くの「八重滝」とともに「日本の滝百選」に選定されています。雄滝の裏側の岩窟から眺める滝も圧巻です。



雲南市観光キャラクター 人気アニメ「秘密結社 鷹の爪」の人気者・吉田くんは雲南市吉田町の出身で、雲南市の各地に出没しています。

## 吉田くん





**5** すがじんじゅ 須我神社

スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治し、めとったクシナダヒメとともに創建したとされる「日本初之宮」で、スサノオノミコトが「八雲立つ 出雲八重垣妻ごみに 八重垣つくる その八重垣を」と歌を詠んだことから、和歌発祥の地ともいわれています。



**6** うしおんせん 海潮温泉

斐伊川の支流、赤川の谷あいにある名泉で、約1,300年前の「出雲國風土記」にもその名がうかがえる歴史ある温泉です。泉質はナトリウム-硫酸塩・塩化物泉で、神経痛などに効能があるとされています。



**7** ひいかわていぼうさくらなみき 斐伊川堤桜並木

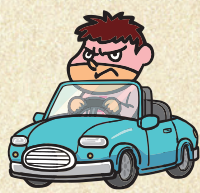
「日本さくら名所100選」に認定された中国地方有数の桜の名所で、約2kmにおよぶ800本の桜のトンネルが楽しめます。樹齢80年以上の古木も多いため、桜の専門家「桜守(さくらもり)」が丹念に桜を手入れしています。

奥出雲町



**8** いずも ゆむらおんせん 出雲湯村温泉

「出雲國風土記」に、「漆仁(しつに)の川辺に薬湯あり 一たび湯浴みすればすなわち身体和らぎ、再びすすげばすなわち万病消える」とあり、古くから効能の高い秘湯として有名です。泉質はアルカリ単純温泉で、切り傷、火傷、皮膚病などに効能があるとされています。



**9** すがや さんない 菅谷たたら山内

映画「もののけ姫」の「タタラ場」のモデルになった場所で、日本遺産「出雲国たたら風土記」の構成文化財の一つです。日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」の拠点が残りの姿のまま残っています。



**10** きすきせん れっしゃ 木次線トロッコ列車 おくいずも 奥出雲おろち号

ヤマタノオロチ神話ゆかりの斐伊川沿線をめぐる観光列車で、新緑から紅葉の時期まで、中国山地の雄大な景色を、開放感のある専用車両で満喫できます。

- 運行区間 JR木次線木次駅～備後落合駅 (60.8km 所要時間約2時間)
- 運行期間 4～11月の金、土、日、および祝日 (夏休み期間は毎日) 1日1往復

VRで体験する



# 都市宣言

◆「平和を」の都市宣言 (平成17年11月3日)

◆雲南市男女共同参画都市宣言 (平成25年11月30日)

◆うんなん健康都市宣言 (平成26年11月1日)



## 市章

平成16年11月1日制定

雲南市の「U」をモチーフに、「いきいきとした自然・人・街(ふるさと)」「生命と神話が息づく新しい日本のふるさと」をイメージし、全体として、未来に向かって躍動・発展する雲南市を力強く表現しています。

全国公募により、1,480点のデザインの中から、住民アンケートを経て選定されました。



## 市の木

### いちじょう

イチョウ科イチョウ属  
平成18年12月21日制定

【選定理由】 いちじょうは、落葉高木で秋には黄色く色づきます。樹齢は、500～600年といわれ、生命力にあふれた樹木です。また、病害虫にも強くこの地域の気候や風土にも適した育てやすい樹木です。高さが20～45mと高く、天に向かって伸びていくその姿は威風堂々として美しくかつ雄大で、まさに雲南市の限りない発展を象徴しています。市内では官公庁や学校、寺社の境内などに見られます。春の桜の美しさに対し、秋にはいちじょうの黄葉で雲南市の美しい景観づくりを進めたいという思いを込めて選定しました。



## 市の花

### さくら

バラ科サクラ属  
平成18年12月21日制定

【選定理由】 日本さくら名所100選に選定された「斐伊川堤防桜並木」は、中国地方随一の桜の名所として花の見頃には、多くの観光客でにぎわい、その名を馳せています。また、三刀屋川堤防、丸子山公園、加茂中央公園など市内各地に桜並木があり、地域の皆さんに親しまれています。そのほかにも、三刀屋町の御衣黄桜、加茂町三代の枝垂れ桜などの珍しい桜や巨木など地域で親しまれている桜も多く、市内全域の山々には桜が自生しています。このように雲南市民に広く親しまれ、全国にアピールできる花として桜を選定しました。

雲南市の歌 (平成26年11月1日制定)

姉妹都市

アメリカ合衆国インディアナ州リッチモンド市

(平成26年8月11日 姉妹都市協定締結)

## 雲南市へのアクセス

ACCESS



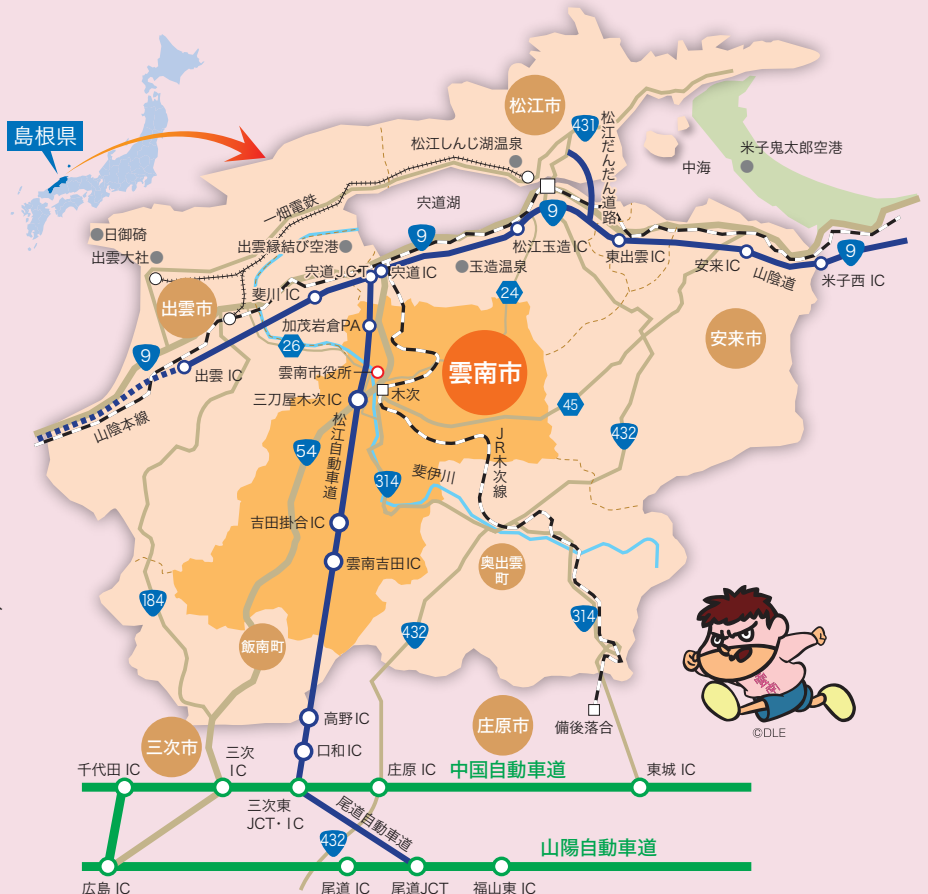
出雲縁結び空港から  
車(タクシー)で約20分



- J R 松江駅から  
J R 木次駅まで約1時間
- J R 出雲市駅から  
J R 木次駅まで約1時間
- J R 宍道駅から  
J R 木次駅まで約30分



- 中国自動車道から  
三次東JCT・ICから松江自動車道で45分  
東城ICから国道314号で約2時間
- 松江自動車道から  
三刀屋木次ICから約5分  
松江玉造ICから35分  
出雲ICから30分



発行

島根県雲南市 〒699-1392 島根県雲南市木次町里方521番地1 TEL:0854-40-1000(代表)  
<http://www.city.unnan.shimane.jp/> e-mail:unnan-city@city.unnan.shimane.jp

発行年月

令和3年3月

雲南市  
ホームページの  
二次元コード

